

三木浦町の今

青い賀田湾に迫る山の緑が美しい、風光明媚な三木埼は、吉野熊野国立公園の特別地域に指定され、そこには廃村を結ぶいにしえの道が残されています。真鯛養殖や伊勢海老漁が盛んな三木浦町は、古くから遠洋漁業の基地として栄え、漁師町としての歴史や祭りやが地域に受け継がれています。

名所旧跡案内

五輪塔 [尾鷲市指定文化財]

高さ150センチの江戸初期の大型五輪塔。
「寛永十九暦五月二十五日」と刻まれる。

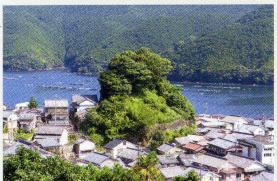


三木城跡 [尾鷲市指定文化財]

豪勇・三鬼新八郎の地の利を得た堅城。
新宮・堀内氏善の勢力拡大のため度々戦場に。

三木神社

慶長19年、三木里より三木浦に移され、『紀伊続風土記』には次郎明神社とも。



福寿山海蔵寺

慶長16年、法念寺四世周峰千徹が盛松で草創。
本尊は木造薬師如来坐像。



浅間神社

311号にある鳥居が目印。山道を登った中腹でコノハナサクヤノヒメを祀る。



アクセス

[自動車] 紀勢自動車道・尾鷲北IC→国道42号→尾鷲南IC→三木里IC→三木浦
→国道311号→三木浦

[電車] JR尾鷲駅から車で20分

三木浦こいや

○三木浦魚市場にて ○毎月第3土曜(1・8月休み)

真鯛に椿油など、三木浦の特産品と地域の野菜が並ぶ朝市。
お好み焼きや天ぷらのほか、地魚の燻製・タイ焼き・手づくり小物も。

三木浦町内会／三木埼グリーンツーリズム

www.mikiura-owase.com
www.mikiura-owase.jp

Mikisaki
GREEN TOURISM